ケニアの自然

- 国の大部分は，標高1000～3000mの高原と山地なので，赤道直下ながらしのぎやすい。
- ケニア山には，万年雪と氷河が見られる。
- 南東部はインド洋に面し，ケニア山に源を発するタナ川が注いでいる。
- エチオピア，スーダンとの国境には，トゥルカーナ湖があり，ウガンダ，タンザニアとの国境には，ビクトリア湖がある。
- ケニアの大半はサバナ気候であるが，北西部は砂漠（さばく）気候内陸部は高山気候である。

ケニアの産業

★　農林水産業

- ケニアの経済は農業に大きく依存(いそん)している。
- 穀物と飼料作物の栽培(さいばい)と家畜(かちく)の飼育からなる混合農業が行われている。
- 農産物…茶，サイザル麻(あさ)，パイナップル，さつまいも，コーヒー豆
- 茶の輸出量は世界有数である。
- 牧畜(ぼくちく)…牛乳の生産量はアフリカの中では上位。
- 牧畜(ぼくちく)民族…マサイ族。

★　貿易

- 輸出品…茶，コーヒー豆，石油製品，鉄鋼，果実，装飾用(そうしょくよう)切り花など
- 輸入品…機械類，自動車，原油，石油製品，とうもろこし，鉄鋼など

ケニアの生活と歴史・文化

- 首都…ナイロビ
- 宗教…各部族の伝統的宗教，キリスト教，イスラム教
- 言語…国語はスワヒリ語，英語は公用語
- 代表的主食…ウガリ，チャパティ
- 乳児の死亡率が高く，平均寿命(じゅみょう)が短い（死因の第１位はマラリア）。
- 1920年…イギリスの植民地となる。
- 植民地時代…肥沃(ひよく)な高地（ホワイトハイランド）にヨーロッパ人が多数入植

  →先住民は農場の労働者となって，茶やコーヒーを栽培(さいばい)
- 1963年…独立。独立後もイギリスとの結びつきは強い。